

# 竹久夢二のデザインワーク

# 飾るよろこび 暮らしのしみ



『白鳥の歌』(1925年)

2026. 4. 4 sat ◆◆◆ 6. 28 sun

竹久夢二(1884-1934)は、個性的な女性像「夢二式美人」を描き表し、詩情豊かな世界をイラストレーションや文芸作品に表現する傍ら、デザイン分野でも多くの仕事を残しました。自身の図案をほどこした雑貨を扱う「港屋絵草紙店」を開き、さらに創意工夫を取り入れた美的な暮らし方を雑誌で発信、また晩年は日用品を製作する美術研究所を計画するなど、自由な発想で日常生活を趣味よく彩るデザインを追求しました。本展では「デザイナー・夢二」に注目し、和の趣に加えて西洋文化と取入れたモダンな図案の数々を紹介します。

担当学芸員によるギャラリートーク  
4/18(土)、5/24(日)、6/13(土)  
いずれも午後2時より



切り取って  
ポチ袋としてご活用ください。

オモチ：千代紙 大椿(1914年)  
ウラ：『新少女』少女用半襟の図案(1915年)



セノオ案書「ベニスの夜」(1924年)



『中央文学』新年号(1920年)

飾るよろこび  
暮らしのしみ  
竹久夢二のデザインワーク

竹久夢二美術館

TAKEHISA  
YUMEJI  
MUSEUM

<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2  
Tel:03-5689-0462

●開館時間＝午前10時～午後5時(最終入館は午後4時30分) ●休 館 日＝月曜日 ★4/28～5/10は無休  
●入 館 料＝一般1,200円/大・高生1,000円/中・小生500円 ★弥生美術館と2館併せてご覧いただけます。